

教職員とPTAが一体となって勉強しました。
12の分科会です。

「人間力」 「教師力」 をパワーアップ!

第60次教育研究福井県集会を開催

日時 11月13日(土)
会場 小浜市文化会館・小浜第二中学校

福井県教職員組合では、教職員の「人間力」「教師力」の向上につなげていこうと、毎年、教育研究集会を開いています。今年度は「響き合おう心で〜」をテーマに小浜市で開かれ、保護者を含む約730名が参加しました。午前は全体講演会、午後は左の12の専門分科会に分かれて自己研鑽に努めました。集会の成果は各学校に持ち帰られ、日々の学校教育に活かされています。



平和・環境教育

原水禁長崎大会の報告と、環境保全についての講演の後、先生たちがネイチャーゲームに挑戦し、指導ポイントを学びました。



人権と共生の教育

「子どもたち一人ひとりが大切にされる社会」をテーマに、講演とワークショップを開催。教職員の実体験を語り合い、解決法を探りました。



PTA・地域住民との連携

福井大学の学生がリードして、地図上で地域を知る「まちかど調査隊」活動を体験。新しい視点での地域学習について学びました。



教育条件整備と学校財政

学校内で日常起きている課題とその対応法について、寸劇やクイズで提示。グループ討議を重ね、解決法を探りました。



健康教育

色の方で人を癒す「アートセラピー」を学習。色彩のエネルギーとその活かし方、パーソナルカラーの見つけ方などを体験しました。



食教育

「スポーツと食事」について、練習効果上がる食事指導や水分補給の方法などを講義。スポーツドリンクの作り方も実習しました。



教育相談と心の問題

複数の教師がチームを組んで、子どもを支援していく方法や、保護者の支援方法、クラス全体を支援する方法を学びました。



特別支援教育

変わりつつある発達障害児やその環境について理解を深め、実例をもとに話し合いながら、具体的支援のノウハウを学びました。



学力問題と子どもを生かす評価

受ける側の児童の視点で、楽しい算数の授業を体験。学力を自主的に伸ばす「評価」はどのようべきかを、体験を通して考えました。



教科(英語)

教科書本文を生かした中学校の授業例や、小学校の英語教育をどのようにして中学校の授業につなげるかなどを学びました。



教科(技術・家庭)

生活を豊かにする家庭科(理科)の実践発表と、布などを使って簡単につくれる、暮らしに役立つ小物製作を実習しました。



情報化社会における情報モラル

情報化社会における児童・生徒のトラブルの事例と、子どもを犯罪から守るために知っておきたい情報や指導法などを話し合いました。



《全体講演》

教職向けの授業開発セミナー等で全国的に活躍する木下晴弘さんが「魂を揺さぶる本気教育」で講演。先生や保護者には、人を伸ばし育てる教え方を、子どもたちには、幸せな人生を送るために必要な「人に与えたものは、必ず自分に返ってくる」という考え方を伝えて欲しいと訴えました。



子どもたちの未来を、もっとよくするために。福井県教職員組合は活動しています。

福井県教職員組合 〒910-8544 福井市大手2-22-28 福井県教育センター内 電話 0776-23-1887 ファクス 0776-23-2919 <http://www.ftu.or.jp/>